

任意協議会だより

発行・編集／久留米 広域合併任意協議会(事務局:久留米市広域合併推進室)
〒830-8520 福岡県久留米市城南町15番地3 TEL0942-30-9233 FAX0942-30-9703



久留米広域合併任意協議会

久留米市 八女市 田主丸町 北野町 城島町 三潨町 上陽町 広川町

■今、なぜ合併か

・合併がもたらすもの

■合併任意協議会とは

・規約

・組織

■会議録

■任意協議会だより

■リンク

■合併Q&A

・役場が遠くなって、今更により不便になりませんか?

・住民の音が聞きにくくなりませんか?

・サービスが低下しませんか?

・中心部だけがよくなって、周辺部は取り残されませんか?

・地域協議会とはなんですか?

・各地域の歴史、文化、伝統などが失われていきませんか?

・合併に対する賛否があると聞きましたが?

・合併に伴う経済的な財政支援は?

・市町村とは何ですか。またその特徴は?

・市町村合併のメリット

■ご意見箱



お知らせ

■[2002.8.7]

八女市・上陽町が久留米広域合併任意協議会に加入。
構成団体が2市6町になりました。

■[2002.7.20]

久留米市、八女市、田主丸町、北野町、城島町、三潨町、上陽町、広川町の2市3町で久留米広域合併任意協議会が発足しました。

新着・更新情報

■[2002.8]

久留米広域合併任意協議会ホームページ開設

ホームページを開設しました

■アドレス■<http://www.kttnet.co.jp/kurume-koiki-gappei/>

久留米広域合併任意協議会では8月5日、同協議会の構成団体の紹介や合併に関する情報を提供する「久留米広域合併任意協議会ホームページ」を開設しました。

このホームページでは、同任意協議会の規約や委員名簿、合併によるメリット、合併についてのQ & A、会議録などを掲載しています。こ

のほか、同任意協議会の開催日時、議題についても紹介していきます。なお、久留米市、八女市、田主丸町、北野町、城島町、三潨町、上陽町、広川町の各公式ホームページ、総務省の「国の合併相談コーナー」にもリンクしています。

また、「ご意見箱」も設けました。合併に対しての皆さんのご意見をお待ちしています。

●上陽町も参加し、2市6町に

合併のメリットは掛け算の発想を！

～任意協議会第2回会議を開催～

久留米広域合併任意協議会第2回会議が8月7日、久留米市内で開催されました。同会議では、最初に8月2日に上陽町の牛嶋剛町長から白石勝洋会長に申し入れのあった同町の加入につ

いて協議、全会一致で加入を承認しました。その後、今後の任意協議会のスケジュール、新市まちづくり構想策定基本方針、事務事業現況調査方針について協議しました。



▲新市まちづくり構想、住民への情報提供などについて活発な意見が交わされた任意協議会第2回会議

◀長崎地域任意合併協議会についてリーフレット等を活用し、分かりやすく説明された同事務局の小川泉主幹（左）と出田哲朗総務理事



スケジュールについては、「10月の新市まちづくり構想策定から法定協議会への移行までの時間が2か月と短い。住民がじっくり判断できるよう、期間を延ばせないものか」「2つの協議会に参加している。お互いのメリット、デメリットを比較できるような書写真を描いてほしい」等の意見が出されました。

2か月間の期間については、「法定合併協議会で調整する膨大な数の事務事業や国・県への合併申請など考えると、このスケジュールになる。できる限り早く住民に情報を提供することに全力を傾けること」で承認されました。

また、新市まちづくり構想については、「合併のメリットは単なる足し算ではなく、掛け算になるような発想を」との意見が出されました。

長崎地域任意合併協議会視察

8月7日、任意協議会第2回会議終了後、長崎地域任意合併協議会との意見交換会を長崎市で実施。意見交換会には、委員25人が参加しました。

10月に法定合併協議会への移行を予定している同協議会事務局の小川泉主幹は、「任意協議会では、合併の枠組みも確定していないので具体的な新市の都市像も描きにくい。法定協議会で合併の枠組みがはっきりすれば、具体的な数字も出していける。一日も早く法定協議会へ移行し、電算システム統合のための予算措置や住民負担部分などの協議を進めたい」と説明されました。

任意協議会の委員

上陽町の任意協議会委員の皆さんは次のとおりです。なお、八女市と広川町の委員さんも決まりましたのでお知らせします。（敬称略）

【上陽町】

牛嶋 剛 町長（副会長）

小川 健之 町議会代表

松崎 光行 住民代表

上野 重人 住民代表

高田 日出雄 住民代表

【八女市】

今里 卓爾 住民代表

【広川町】

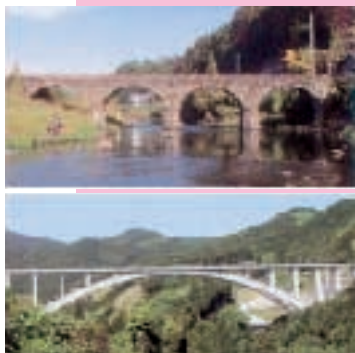
小林 昭洋 住民代表

◆上陽町を紹介します

牛嶋剛上陽町長は第2回任意協議会の中で、「2市5町の皆さんとともに県南地域の将来について考えたい。今後もよろしく願います」と参加のあいさつをしました。

上陽町は、人口4,223人（平成12年10月1日国勢調査）、町域59.32平方キロ。特産品は、お茶、椎茸。

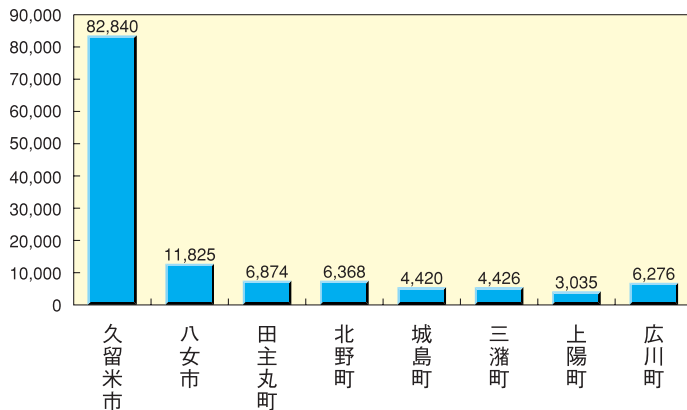
星野川にかかる一連から四連の石橋は県内でも有数で、特に洗玉橋は県内最大のアーチを誇る石橋です。



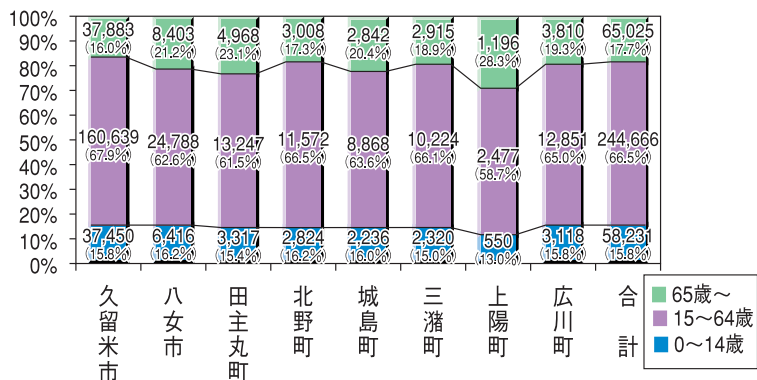
星野川に美しく映える四連橋（上）と今年3月に完成した久留米市と上陽町をつなぐ朧（おぼろ）大橋

データで見る2市6町

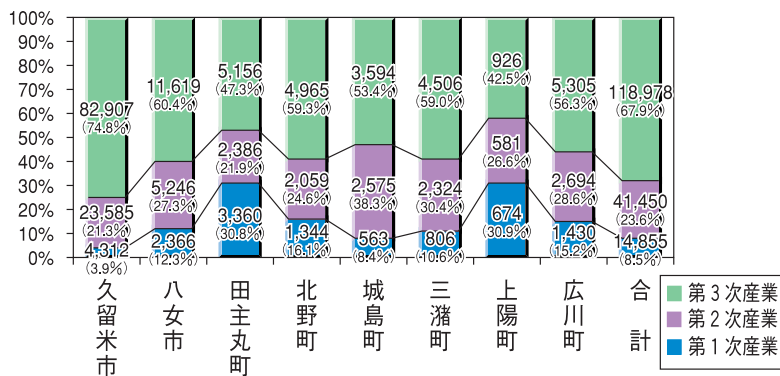
■14年度一般会計予算規模 (単位: 百万円)



■年齢別人口 平成12年10月1日国勢調査 (単位: 人)



■産業別就業人口 平成12年10月1日国勢調査 (単位: 人)



■教育施設、医療機関、福祉施設の概要

教育は平成14年4月1日、医療は11年10月1日、福祉は13年4月1日現在
()は国・県・市・町・組合立以外の内数。ただし、病院の()は病床数。短大・大学に工業高等専門学校を含む

		久留米市	八女市	田主丸町	北野町	城島町	三潞町	上陽町	広川町
教育	幼稚園	28 (28)	4 (4)	2 (2)	1 (1)	2 (2)	1 (1)	1 (1)	1 (1)
	小学校	28 (0)	8 (0)	7 (0)	4 (0)	5 (0)	3 (0)	2 (0)	3 (0)
	中学校	16 (2)	5 (1)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)
	高等学校	9 (4)	4 (2)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	0	0	0
	短大・大学	5 (4)	0	0	0	0	0	0	0
医療	病院	30 (6366床)	6 (1262)	3 (570)	1 (100)	1 (71)	2 (198)	0 (0)	4 (463)
	診療所	236	36	21	9	8	5	4	13
	歯科	138	27	7	8	5	4	2	8
福祉	保育所	46 (31)	9 (3)	6 (0)	5 (3)	5 (5)	3 (2)	1 (1)	4 (3)
	特養老人ホーム	4 (4)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	0 (0)	1 (1)	2 (2)
	養護老人ホーム	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)
	老人保健施設	6 (6)	3 (3)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)

各種事務レベル進行状況

久留米広域合併任意協議会では、「新市まちづくり構想」や「合併後の行政サービスの基本方向」などを協議していきませんが、現在このための事務レベルでの整理が進められています。

■事務事業の現況調査

各自治体では、行政サービス、制度、公共料金などがそれぞれ異なっています。

その現状を調査するものが事務事業現況調査です。現在、約1,500項目について2市6町で調査を進めています。この中で特に住民の皆さんの関心が高く日常生活に密接に係る項目などを任意協議会で選択し、最重要項目として先行調査して行く予定です。

■企画担当者会議

8月12日、21日開催。今後の「新市まちづくり構想」策定に生かすため、各自治体の課題を抽出。地域の個別的課題や道路、公共下水道、農業振興な

どの共通課題を調査しています。

■財政主管課長会議

8月9日、19日開催。合併後の歳入・歳出、交付税の推移など、長期財政推計を行っています。

■電算システム主管専門会議

8月19日開催。各自治体で行われている電算システムの現況について調査を始めました。今後、電算システムの統合の方法やそれに要する期間などを調査します。

合併Q&A

このコーナーでは、特に皆さんから質問の多い項目につきましてご紹介します。

Q1 役場が遠くなって、今までより不便になりませんか？

合 併後も、それまでの市役所や町村役場は、引き続き新市町村の支所や出張所として残り、そこで窓口サービスなどを行う方法がとられることが一般的です。

さらには、合併を機にオンライン化などが進めば、勤め先近くの新市の本庁舎や支所、出張所窓口でも同じサービスが受けられるようになり、もっと便利になることが期待できます。



Q2 住民の声が届きにくくなりませんか？

住 民の声は、積極的に取り上げていくべきものです。

地域ごとの懇談会、市民相談、行政モニタリングなど、従来の市町が独自に行っていた手法を持ち寄って、合併後はより積極的に地域の声をくみ上げていく仕組みを作るとともに、合併の際の協議それ自体が住民の声・意見を反映させるためのよい機会といえます。

また、合併後の住民の声を反映させるため、住民の判断により均衡ある発展を見守る「地域審議会」を設置し、合併前の旧市町村の意向に考慮できるようになっています。

Q3 サービスが低下しませんか？

合 併前の市町村間で住民サービスの水準、使用料及び手数料等が異なることはあります。

これらの問題は合併前の関係市町村間で話し合って決められますが、住民の不利益にならないよう十分に協議して決定することになります。

事務処理方法の効率化等によって行政サービス水準は高い方に、負担は低い方に調整されるのが一般的です。

Q4 中心部だけがよくなって、周辺部は取り残されませんか？

合 併後は、より大きくなった財政力を活かして、道路、下水道などの都市基盤整備や学校、公民館などの公共施設の整備などはかえって進めやすくなります。また、その地域の特性に応じた重点的な施策の展開も可能になります。

そこで、合併の際の協議にあたっては、合併後の新しいまちづくりのビジョンを定める「市町村建設計画」の中で、個性ある地域の発展が図られるように配慮されます。

また、地域審議会などで同計画の実施状況などを見守ることにより、その効果は一層高まります。



編集後記

▼第2回協議会は白熱した質問が飛び交った。1市4町がほかの任意合併協議会にも参加している現実から、自動車購入の選択を例に挙げながら、より良い車・商品（合併に伴う行政サービスの向上や将来像）を顧客（住民）に提示することが会社（久留米広域合併任意協議会）の責務ではないのか、また住民がその商品を比較検討する時間がもう少しほしい、との意見が出された。委員さんの合併に対する熱き思い・郷土、子・孫の未来を思う心がひしひしと伝わってきた▼特例法が有効な合併の最終期限まで2年半。しかし、それまでには各市・町議会での承認や県、国への申請手続き等を経なければならぬ。そのため15年度に本格的な事務事業の調整を行う必要があり、いくらか時間があっても足りないのが実情である▼事務事業の現況調査に突入した。最初は約700項目程度と思われていた事務事業が、いざ蓋を開けると約1,500項目にもなった。しかし、これもまだ序の口で調整検討が必要な項目は最終的には2,000項目を超えるのではないかと思われる▼特例法の期限が迫る中、超多忙なスケジュールに追われる毎日である。合併という大事業に取り組める喜びと共に合併を実現させるという強い信念をもって頑張りたい